

2022年10-12月期2次QE後「内外経済見通し」改定値

株式会社三菱総合研究所(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:籾田健二)は、内閣府より3月9日に発表された2022年10-12月期GDPの2次速報値(2次QE)を受け、2月15日当社発表の「ウィズコロナ下の世界・日本経済の展望－インフレ抑制と成長の両立を模索する世界経済－」における日本のGDP予測値の改定を行いました。

実質GDP成長率は、2023年度は前年比+1.5%、2024年度は同+1.2%と予測します。前回見通し(1次QE後、2月15日)から、2023年度、2024年度ともに変更ありません。

2022年10-12月期の実質GDP成長率(2次QE)は、1次QEから下方修正され、実質季調済前期比+0.2%→0.0%(同年率+0.6%→+0.1%)となった。内訳をみると、民間最終消費支出(同前期比+0.5%→+0.3%)が下方修正された一方、公的固定資本形成(同前期比▲0.5%→▲0.3%)が上方修正された。

2023年1-3月期以降、内需を中心に年率1%を超える成長ペースを維持するという基本的な見方に変更はない。個人消費は、物価高の下押しはあるものの、5月からの新型コロナの感染症法上の位置づけ変更を受けて経済活動の正常化が進み、回復が続くと見込む。人手不足などにより賃金が徐々に上昇し、過剰貯蓄の取り崩しも進むだろう。設備投資は、デジタル化・脱炭素化など、中長期視点の投資が着実に拡大するとみる。輸出は、中国経済の持ち直し、インバウンド消費の回復などを背景に緩やかな回復が見込まれる。

2023年度の実質GDPは前年比+1.5%、2024年度は同+1.2%と予測する(前回から変更なし)。

実質GDP見通しの改定にあたり、2023年中の為替レート的前提を130円台と前回見通し(120円台)から円安方向に修正した。米国FRBによる政策金利引き上げの想定到達点(5.50-5.75%)を0.5%ポイント引き上げたことを踏まえた。コアCPIの見通しは、為替レート的前提の修正と、大手電力会社による規制料金引き上げの後ろ倒しを考慮し、2023年度前年比+2.4%(前回同+2.3%)、2024年度同+1.9%(前回同+1.8%)と上方修正した。

図表1 2022~2024年度の日本の実質GDP成長率予測

項目	実績				予測					
	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	前年比	寄与度	前年比	寄与度	前年比	寄与度	前年比	寄与度	前年比	寄与度
実質GDP	▲4.1	***	2.6	***	1.2	***	1.5	***	1.2	***
国内需要	▲3.5	▲3.5	1.8	1.8	1.8	1.8	1.4	1.4	1.0	1.0
民間需要	▲5.7	▲4.3	1.9	1.4	2.3	1.7	1.5	1.1	1.1	0.8
民間最終消費支出	▲5.1	▲2.8	1.5	0.8	2.4	1.3	1.7	0.9	0.9	0.5
民間住宅	▲7.6	▲0.3	▲1.1	0.0	▲4.4	▲0.2	▲0.3	▲0.0	▲0.4	▲0.0
民間企業設備	▲5.7	▲0.9	2.1	0.3	3.0	0.5	2.4	0.4	1.9	0.3
民間在庫変動	***	▲0.3	***	0.4	***	0.1	***	▲0.1	***	0.0
公的需要	3.1	0.8	1.3	0.4	0.3	0.1	1.1	0.3	0.8	0.2
政府最終消費支出	2.7	0.5	3.4	0.7	1.2	0.3	0.6	0.1	0.4	0.1
公的固定資本形成	4.9	0.3	▲6.4	▲0.4	▲3.3	▲0.2	3.5	0.2	2.9	0.1
財貨・サービスの純輸出	***	▲0.6	***	0.8	***	▲0.5	***	0.0	***	0.2
財貨・サービスの輸出	▲10.0	▲1.7	12.3	2.0	4.9	0.9	2.0	0.4	2.3	0.5
財貨・サービスの輸入	▲6.3	1.1	7.0	▲1.2	7.7	1.5	1.8	0.4	1.3	0.3
名目GDP	▲3.5	***	2.4	***	1.8	***	3.2	***	3.5	***

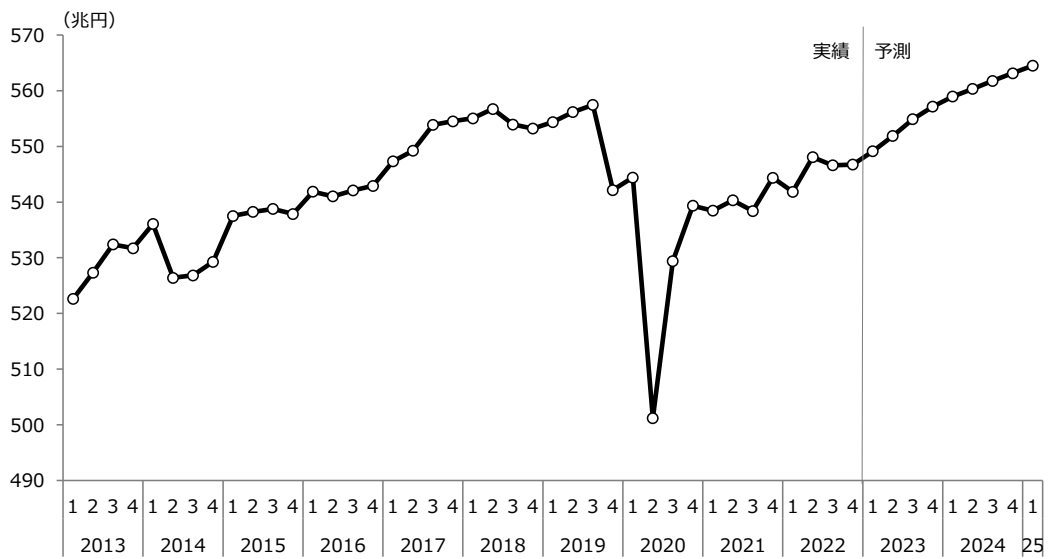
出所:実績は内閣府、予測は三菱総合研究所

図表 2 日本の四半期別実質 GDP 成長率予測

		実績				予測				2024				2025
		2022 1-3	4-6	7-9	10-12	2023 1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3
実質GDP	前期比	-0.5%	1.2%	-0.3%	0.0%	0.4%	0.5%	0.5%	0.4%	0.3%	0.2%	0.3%	0.2%	0.2%
	前期比年率	-1.8%	4.7%	-1.1%	0.1%	1.8%	2.0%	2.2%	1.6%	1.3%	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%

出所:実績は内閣府、予測は三菱総合研究所

図表 3 日本の実質 GDP 見通し



出所:実績は内閣府、予測は三菱総合研究所

本件に関するお問い合わせ先

【内容に関するお問い合わせ】

政策・経済センター

電話:03-6858-2717

メール:pecmacro@ml.mri.co.jp

【報道機関からのお問い合わせ】

広報部

メール:media@mri.co.jp